

平成30年度 当初予算(案)のあらまし

平成30年度 当初予算(案)のあらましをお知らせします。

■各会計予算(案)の概要

一般会計	714億5,000万円 (前年度比 +3億5,000万円 +0.5%)
	<市税> 349億円 (前年度比 △1億円 △0.3%)
特別会計	402億8,180万円 (前年度比 △47億2,210万円 △10.5%)
企業会計	269億1,900万円 (前年度比 △4,000万円 △0.1%)
全会計合計	1,386億5,080万円 (前年度比 △44億1,210万円 △3.1%)

■一般会計予算(案)の特徴

1 市民が主役の沼津、挑戦するまち沼津

☆市民の皆様とともに、将来のまちのビジョンを検討します

市民の皆様と意見を交換し、地域ごとのまちづくりについて検討する「地区まちづくり会議」を開催し、市民と行政との対話の機会の拡充に努めてまいります。

☆起業・創業の支援と企業誘致を進めます

起業を志す人や起業して間もない人の交流と成長のきっかけの場となる「沼津チャレンジオフィス」を沼津駅前に開設するとともに、首都圏等からの、ベンチャー企業をはじめとする誘致を推進するため、企業訪問や展示会への参加、企業との情報交換を積極的に実施してまいります。

☆まちづくり・都市基盤整備を進めます

中心市街地まちづくり戦略の検討を行うほか、鉄道高架関連事業における、新貨物ターミナル用地調査事業や、沼津南一色線道路改良事業では、古墳を含む周辺一体を景観に配慮した整備を実施するための検討を行います。

2 住みよいまち沼津

☆子育て支援に努めます

- ・18歳以下(高校生相当年齢)の医療費無料化を通年で実施します。
- ・保護者が仕事などで昼間家庭にいない小学校就学児童に対し、適切な遊びや生活の場を提供し、児童の健全な育成を図るため、放課後児童クラブを3クラブ増設します。(32クラブ⇒35クラブ)

☆学校施設の充実を図ります

門池小学校に南西校舎の整備を実施するとともに、普通教室への空調設備整備に向け検討します。

☆災害に強く住みよい地域づくりを目指します

- ・津波避難困難地区の解消に向け、津波対策計画をまとめます。
- ・自治会が設置管理する防犯灯のLED化を重点整備するため、支援を拡充します。

3 地域資源の活用

☆観光振興・魅力の発信に努めます

- ・遊漁船を活用した新たな海上タクシーを運航します。
- ・2020年東京オリンピック・パラリンピックの事前合宿やスポーツイベント等の誘致を推進します。